

夢がある。技術がある。未来ができる。



大倉工業

私たちの製品や技術と  
出会うことで始まる未来。

**OKURA**  
**INDUSTRIAL**  
COMPANY PROFILE

# TOP MESSAGE

OKURA



私たちは新たな価値を創造する「ソリューションパートナー」へ

## COMPANY PHILOSOPHY

### 経営理念

#### 人ひとりを大切に

一人ひとりの人権を尊重し、安全で働きやすく、活力あふれる職場づくりに努めます。

#### 地域社会への貢献

当社の製品・サービスを通じて、安心で快適な生活に貢献するとともに、  
良き企業市民として積極的に社会貢献活動に取り組みます。

#### お客様を第一に

環境変化に応じて、必要とされる製品・サービスを常に提供し続け、  
お客様とともに成長していくソリューション企業を目指します。

### 経営ビジョン「Next10(2030)」

次の10年に向けた「ありたい姿」

要素技術を通じて、新たな価値を創造し、  
お客様から選ばれる  
ソリューションパートナー。

### 理念体系

経営理念

経営ビジョン  
Next10(2030)

次の10年に向けた「ありたい姿」

サステナビリティ

技術的な成長、中長期的な企業価値向上  
サステナビリティ基本方針、基本原則  
環境方針 品質方針 コーポレート・ガバナンス基本方針

事業

社会と共生する事業活動  
中期経営計画 年度事業計画

ESG

事業を通して実現  
ESG経営

社訓

大倉工業倫理綱領

### 絆を育み、輝く未来を。

大倉工業グループを取り巻く世界情勢や経済環境が大きく変化する中で、グローバルな社会課題が複雑化しており経営の舵取りはますます難しくなっています。このような中で、当社グループもまた転換点を迎えています。

経営ビジョン「Next10(2030)」の達成に向けた道程の中期経営計画(2024)では、グループビジョン実現への第2ステージとして「事業の土台作りと基盤強化」を行ってきました。第3ステージにあたる中期経営計画(2027)では、「事業領域の拡大」に果敢にチャレンジします。第一に、中期経営計画(2024)で残された課題解決と高付加価値製品の拡充により成長戦略を着実に遂行します。第二に、ビジネスパートナーやステークホルダーの皆さまとともに国内はもとより海外へビジネス機会を求めます。第三に、研究開発部門を強化し、要素技術の深化により新しい事業の創出に努めます。

当社グループの経営理念と社訓、その根幹となる創業の精神の普遍的な価値観をベースにもちながら、経営ビジョン「Next10(2030)」の達成へと歩を進めてまいります。

代表取締役社長執行役員 福田英司

# OKURAの製品が支えるのは、 暮らしのそばから、これから先の未来まで

暮らしの様々なシーンで活躍する私たちの製品。  
技術力を活かして、身近な暮らしと未来の進化を支える製品を生み出します。



## 産業・自動車

ヘッドレストや天井などに使われる自動車関連フィルムや、その他産業向けのドラム缶内装用フィルム、有機溶剤を使用していない環境に配慮した金属系部品接着剤などを提供しています。



## 医療

国内外の医療用ドレッシングメーカーに採用されている医療用フィルムや、手術支援ロボット用ドレープ、内視鏡用ウイルス感染防御システムなどを提供しています。



## 一般包装

規格袋・ゴミ袋、通販用フィルム、液体輸送用フィルムを提供しています。また、植物由来やリサイクル原料を用いた、環境負荷低減に寄与する製品も展開しています。



## 光学・情報電子

スマートフォンやPC、TVなどのディスプレイに欠かせない光学フィルムや、OA機器用部材などを提供しています。



## 建築

建築解体材などの木質廃材を主原料としたパーティクルボードや、建築用の養生フィルム、住宅用の気密フィルムなど建築分野に様々な製品を提供しています。



## 食品

トレイ食品用フィルム、畜肉包装用フィルム、食品包装用シュリンクフィルム、液体充填用フィルムなど多用途・高機能な製品を提供しています。



## 農業

土壌保温フィルム、地温上昇抑制フィルム、害虫忌避フィルムなど農業分野で使用される製品を様々な提供しています。また、地球環境の保護に寄与する製品も展開しています。



## 生活用品

シャンプー、リンス、洗剤などの包装に使われる日用品向けスバウト袋や、カートンティッシュの包装用フィルム、衛生材料の外装用フィルムを提供しています。

# LIFE TO FUTURE



# 01

PLASTIC  
FILM  
DIVISION

## 合成樹脂事業

幅広い分野を包括する製品群。  
さまざまな形で包み込むための技術が強みです。

合成樹脂事業部は、皆さまの暮らしに欠かせない包装用プラスチックフィルムを提供しています。  
これらの製品は、食品包装をはじめとするパッケージから高度な技術を要する産業資材まで多岐にわたって使用され、皆さまの日々の暮らしに役立っています。  
また、最先端の技術を駆使した環境貢献製品も数多くラインアップしています。  
今後も社会に役立つ製品の開発を推進し、トップメーカーとして更に前進していきます。

### 合成樹脂事業の製品紹介

#### プロセスマテリアル製品

電子・エネルギー・住宅・メディカルなど様々な分野の主材や基材を提供します。私達は独自の樹脂ブレンドノウハウ・高い製膜技術・徹底した品質管理で最適なソリューションを提供し、お客様と共に発展していきます。

#### ベーシックマテリアル製品

規格袋・ごみ袋・包装／梱包荷材など、各種既製品はもとより、食品・衛生材料・家庭紙・日用雑貨・産業資材・医療・洗剤・化粧品・印刷出版物など幅広い分野で製品の包装に使われているポリエチレンフィルムです。お客様の大切な商品を包み・守り、安心と安全をお届けしています。

#### アグリマテリアル製品

農業用の機能性フィルムであり、全国の農家の皆様から親しまれている製品です。農作業の省力化と収穫増のために、保温・地温上昇抑制・害虫忌避・抗菌・生分解といったさまざまな機能を持つ製品をラインアップしています。

#### ライフ&パッケージ製品

【シュリンクフィルム】  
オリジナルのデザインや形状を生かしたまま、商品をより美しく安全に包み込むシュリンクフィルム。私達は、用途に応じた独自の機能を付与すると共に、印刷などの二次加工や包装システムの提案などを通じ、少しでもお客様のお手伝いができることを目指しています。

【ラミネートフィルム】  
ナイロン・ポリエステル・ポリエチレンなどのさまざまなフィルムを貼り合わせることで、それぞれの特性を活かした機能的な複合フィルムのことです。この製品は、冷凍食品の包装やIC基盤の保護用フィルムなどの、身近なところから最先端の電子材料にまで幅広く使用されています。

【リキッドバック】  
液体包装容器の総称であり、段ボール箱内で使用されるバックインボックスと、ドラム缶内で使用されるバックインドラムに大別されます。この製品は、醤油などの食料品や化学薬品などの液体輸送の合理化に寄与し、物流を進化させています。

### 合成樹脂事業の製品情報



シュリンクフィルム包装例



ラミネートフィルム包装例



リキッドバック(製品名:OKテナー®)



プロセスマテリアル製品



ベーシックマテリアル製品(製品名:NIOGUARD®)



アグリマテリアル製品(製品名:省之助®)



# 02

NEW  
MATERIALS  
DIVISION

## 新規材料事業

果てしなく進化する最先端技術。  
その進化を支えるのが私たちの使命。

新規材料事業部は、「世界に向けてキーパーツを発信」という事業VISIONを掲げ、大倉工業が長年培ってきたフィルム製膜加工技術を基盤に、スマートフォンやTVなどに使用される光学フィルム及び自動車部材や医療部材向けのウレタンエラストマーフィルムなどの高機能製品を世界中のお客様に提供しています。情報電子分野、自動車産業のプロセス機能材料分野、医療・福祉のライフサイエンス分野など、社会的ニーズが高く、絶えず進化を続ける領域・分野に向けて、今後も当社の製品を発信していきます。

### 新規材料事業の製品紹介

#### 光学フィルム

大型から中小型サイズのフラットパネルディスプレイを始め、タッチパネルや液晶プロジェクターなど、電子表示体のキーパーツである各種光学機能性フィルムを提供しています。

#### 無溶剤型アクリル系接着剤 ユメンシリーズ

当社独自のモノマー・ポリマー技術を応用した、有機溶剤を使用していない環境に配慮した、無溶剤型低臭気のアクリル系接着剤です。「二液硬化」、「嫌気硬化」、「紫外線硬化」の3種類の硬化系をラインアップしています。

#### OA機器用部材 転写ベルト等

カラープリンターの高画質、高速化に必要な不可欠なキーパーツとして、高い寸法精度と均一な電気抵抗を有したシームレスベルト及び高機能ローラーを提供しています。

#### ウレタンエラストマーフィルム (製品名:シルクロン®)

ゴムの柔軟性とプラスチックの強度・硬度を併せ持つ熱可塑性ポリウレタンエラストマー樹脂(TPU)を押し成形したフィルムです。透湿性、耐摩耗性、耐候性など、優れた特性を有する各種グレードを医療用途や自動車部材など各分野に提供しています。

### 新規材料事業の製品情報



ウレタンエラストマーフィルム(ヘッドレストなどの一体発泡成形製品用途)



ウレタンエラストマーフィルム(医療用ドレッシング用途)



無溶剤型アクリル系接着剤(金属板補強材の接着)



偏光板保護フィルム、位相差フィルム(製品名:OXIS®)



中間転写ベルト



内視鏡用ウイルス感染防御システム(製品名:Endo barrier®)



# 03

BUILDING  
MATERIALS  
DIVISION

## 建材事業

建物を襲う水や湿気、汚れ、衝撃など、  
大倉工業の建材はこれらを防ぎ、あなたの暮らしを守ります。

建材事業部は、住宅や家具などの生活に密着した製品の材料となる様々な部材を皆さまに提供しています。  
大倉工業は長年培ってきた化粧技術や加工技術をベースとした高い技術により、住空間を優しく包みます。  
さらに、ビジネス空間の安全と安心を提供していきます。

### 建材事業の製品紹介

#### パーティクルボード

「オークラボード®」は最新鋭のFA技術と徹底した安全性、品質管理のもとで生産され、多くの産業分野で高い評価を得ています。最近では新たな分野として住宅の耐力壁にも活用されています。また、廃材などの木材資源を再利用したマテリアルリサイクルの新たな「板」として、環境保護、省資源、省エネルギーに貢献し、「グリーン購入法」による「特定調達品目」として公共工事において指定されています。もちろん、シックハウス対策も万全です。

#### 木質構造材料

木材の制御や積層技術を活用し、香川県産材や四国地域材等の国産木材を使用した構造用製材や集成材を製造します。木質構造材料の中でも、外国産材が多く使用されている横架材を中心に、スギ、ヒノキ及びスギとヒノキのハイブリッドタイプをラインアップしています。伐期を迎えた木を活用し、森林資源循環を構築する「伐って、使って、植えて、育てる」というシステムを利用できる国産集成材は、都市における第二の森林や、森林の多面的機能の発揮、カーボンニュートラル社会の実現に貢献します。

#### 住宅部材

構造用パーティクルボード、構造用パーティクルボードを使用した木造軸組工法用省施工パネルなど、主に木造住宅の高品質化や省施工化に貢献する製品を提供しています。当社グループで担っている木材加工（木造プレカット事業）や住宅建築事業が垂直連携し、進化する木造住宅や少子高齢化による建築担い手不足への対応、木造非住宅建築への部材提供など、これからの脱炭素社会の実現に不可欠な木造建築物向け部材の生産を行っています。

### 建材事業の製品情報



パーティクルボード(製品名:オークラボード®)



化粧パーティクルボード



構造用パーティクルボード(製品名:Rex Board®)



集成材



株式会社オークラハウス



株式会社オークラプレカットシステム



# OKURAの柱となる3つの事業 それぞれの強みとチャレンジ。

3つの事業には特色のある強みがあります。

私たちはその強みを活かして、社会課題の解決に貢献する高付加価値な製品、取組みを次々と生み出します。

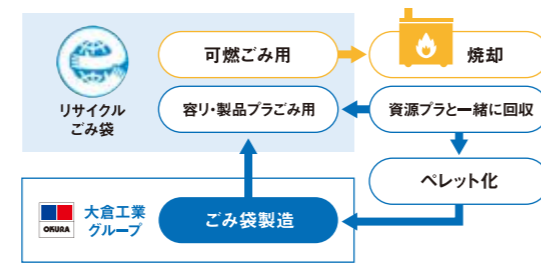
## 合成樹脂事業

環境と未来に 대응する機能性樹脂ソリューションで、持続可能な社会とSDGsの達成に貢献する。

### 環境対応ごみ袋

当社ではフィルム加工技術を駆使し、不要となったプラスチックを再生し、ごみ袋として生まれ変わらせています。この取り組みは、多くの自治体から「環境負荷の軽減」と「高品質な製品提供」という点でご賛同いただいています。限りある資源を有効活用し、持続可能な未来を築くため、更なる採用拡大に向けた活動を推進していきます。

「OKURA」の環境対応ごみ袋のリサイクル



## 新規材料事業

ICTデバイスに必要な不可欠な光学機能性フィルム及びライフサイエンス分野への機能性部材提供により、ICT産業の発展・スマート社会の実現・健やかで快適な暮らしの実現に貢献する。

### IPS液晶ディスプレイ向け位相差フィルム

当位相差フィルムを採用することにより、あらゆる視角から忠実な画像を表現することができるようになります。当フィルムの特色として、偏光子保護用フィルムに屈折率制御機能を付加することで、広視野角補償を実現します。採用ディスプレイのTV販売は好調に推移しており、更なる需要拡大に応えられるよう、生産体制の強化に取り組んでいきます。



## 建材事業

事業拡大による新たな価値の創出  
～木材と技術を最大限に利活用し事業拡大、脱炭素社会を実現～

### 四国地域材を活用したJAS製材・集成材

四国地域産の木材を活用したJAS製材・集成材は、脱炭素社会の実現やカーボンニュートラルへの直接的な貢献が期待される材料です。特に、外層にヒノキ、内層にスギを適材適所で使用したハイブリッド集成材は、耐久性と安定したコストパフォーマンスを両立しています。この技術により、通常であれば横架材に適さない木材もパーティクルボードの原料に使用することで、余すことなく活用することができます。四国地域材を活用するとともに、森林循環のサイクル構築にも取り組み、安定供給の実現につなげています。



## その他の事業

# その他の多彩な事業展開

私たちのフィールドは、ホテル事業や情報処理システム開発事業にも広がります。多彩なシーンで暮らしを支え、新たな価値を創造しています。

## ホテル事業 オークラホテル株式会社

オークラホテル丸亀は、最大506名の宿泊のほか、会議、宴会、食事に対応ができるスケールです。瀬戸内海に面した立地条件を活かし、パノラマいっぱいの開放感に包まれる展望風呂と瀬戸内や讃岐の食材を使用した絶品グルメで上質なホテルステイをお約束します。丸亀城はもとより、スポーツ、美術からソウルフードに至るまで豊富なコンテンツに恵まれる丸亀エリアを楽しむ行動の拠点として幅広くご利用いただいています。



レストラン&カフェグリーンラウンジ



フレンチコース料理



ロイヤルスイートルーム



## 情報処理システム開発事業 オークラ情報システム株式会社

ソフトウェア開発を中心に、ICTシステムの設計・構築及び運用・保守を行っています。ニーズを形にするためお客様に寄り添い、ICT活用でお客様の経営改善をサポートしています。当社の創り出した製品・サービスは、流通業や医療系業種へも提供され、多くのお客様にご利用いただいています。



調剤薬局向けに投薬ミスを防ぐためのシステム「鑑査レンジ®」シリーズを提供しています。一包化された薬品をAI画像鑑査で一錠ずつ判別する「鑑査レンジ® Packs2」。取り揃えた薬品を独自の画像解析処理を用いて処方情報と照合する「鑑査レンジ® R」。薬剤師の負担と不安を軽減するだけでなく、患者様へ安全と安心をお届けします。



# 成長の礎となる 大倉工業のDNA

大倉工業の創業者である松田正二の思いは、今も変わることなく経営理念に受け継がれています。私たちはこれからも、技術の深化を追求し、人々の暮らしをより快適にできるよう、努めていきます。

## 創業の精神

### 従業員を守り、社会に役立つ

大倉工業は、第二次世界大戦後、倉敷飛行機株式会社高松製作所の解散に際し、当時工務課長であった松田正二が「部下とその家族の生活を守りたい」「戦災で家を失った人々に必要な住宅を提供したい」という思いで、高松市で事業を開始しました。この「従業員を守り、社会に役立つ」という創業の精神は、時代が変化しようとも忘れてはならない精神であり、誇りに思い大切にしています。

## 名前の由来

松田正二が10年間勤めた倉敷紡績株式会社にちなんで、同社社長「大原総一郎」氏のお名前から【大】「倉敷紡績」の頭文字から【倉】をいただき、将来は倉敷紡績より大きくなりたいという希望を込めて大倉工業株式会社と命名しました。

## 大倉工業の歴史

### 当社のはじまり

**1947** 当社は松田正二が、第二次世界大戦後、「四国住宅株式会社」を設立したことが起源です。戦後間もなく資源の足りないなか、四苦八苦しながらも木材の入手に奔走し、後に製材業と総合木材市場にも乗り出し、企業として大きな発展を遂げました。

### ポリエチレン加工事業へ進出

**1956** アメリカで開発されたポリエチレン樹脂のフィルムやチューブ。その可能性に着目した松田正二は、1955年、ポリエチレン加工工場の建設に着手し「大倉工業株式会社」に社名を変更しました。1956年には現在の「合成樹脂事業」の先駆けとなるポリエチレン加工事業が本格的にスタートしました。

### パーティクルボード事業の開始

**1971** 松田正二は建築用資材として廃材木片の再利用を考え、1971年にパーティクルボード事業を開始しました。他社製品と比較して、当社製品は気密性も高く高品質であったため、日本の家電業界で高く評価されました。

### 新規材料事業部の発足

**1987** 当社が第一次中期経営計画を策定した翌年の1987年、新規材料事業部が新設されました。付加価値の高い製品を開発する期待のもとに設置された部門で、高機能性フィルムの製造がメインでした。現在でも新規材料事業の主力製品のひとつである位相差フィルムは、1989年より製造を開始しました。

### 新たな経営ビジョンの始動

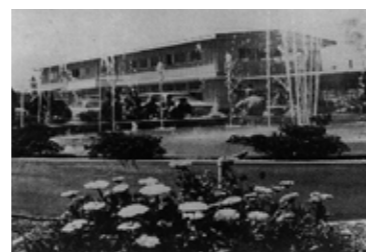
**2018~** 次の10年に向けたありたい姿として2018年に策定した経営ビジョン「Next10」を、2022年に経営ビジョン「Next10(2030)」に改定し、その中で「生活サポート」「情報電子」「プロセス機能材料」「環境・エネルギー」の注力領域を定めました。



1955年11月 / 商号を大倉工業株式会社に変更



1962年4月 / 本社工場の操業を開始



1972年9月 / 本社を香川県丸亀市に移転



2026年1月 / フジコーをグループ会社化



2026年4月 / 高瀬工場の操業を開始



2023年5月 / OKURA VIETNAM CO., LTD. を設立



2025年9月 / 東京支店を東京都千代田区麹町に移転

## 大倉工業

コーポレートサイト  
<https://www.okr-ind.co.jp/>



公式動画チャンネル  
<https://www.youtube.com/@okura-industrial>



新規材料事業部 加工技術紹介サイト  
<https://okura-tasai-tasai-tasai.okr-ind.co.jp/>



採用サイト  
<https://www.okr-ind.co.jp/recruit/>



製品情報  
<https://www.okr-ind.co.jp/products/>



建材事業部 事業紹介サイト  
<https://kenzai.okr-ind.co.jp/>



広報関連 @okura.industrial



採用情報 @okura\_saiyou



合成樹脂事業部 @okura.plasticfilm

### 大倉工業株式会社

香川県丸亀市中津町1515番地 TEL:0877-56-1111 (代表) FAX:0877-56-1230 (代表)

## オークラホテル丸亀

公式サイト  
<https://www.okurahotel.co.jp/>



@okurahotelmarugame



@okuramaru3350



@okurahotel

### オークラホテル株式会社

〒763-0011 香川県丸亀市富士見町三丁目3番50号  
TEL:0877-23-2222(代表) FAX:0877-23-8595(代表)

## オークラハウス

公式サイト  
<https://www.okurahouse.co.jp/>



@okurahouse

### 株式会社オークラハウス

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町3529番地1  
TEL:0877-56-1133(代表) FAX:0877-56-1237(代表)

## 事業所一覧

### コーポレートセンター

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1111(代表)  
FAX:0877-56-1230(代表)

### 東京支店

〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目1番地  
TEL:03-6912-5041/FAX:03-5985-6866

### 丸亀第四工場

〒763-0062 香川県丸亀市蓬萊町52番地  
TEL:0877-24-1717/FAX:0877-24-1715

### 新規材料事業部

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1130/FAX:0877-56-1236

### 上海駐在員事務所

中華人民共和国上海市長寧区延安西路2299号  
上海世貿大廈6樓H607D室  
TEL:+86-159-0185-3188【日本語対応】  
TEL:+86-150-0080-5533【中国語対応】

### 高瀬工場

〒767-0014 香川県三豊市高瀬町上麻乙333番地17  
TEL:0875-82-9157

### R&Dセンター

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1120/FAX:0877-56-1263

### 大阪支店

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1丁目3番10号  
TEL:06-6532-3571/FAX:06-6532-3588

### 丸亀第五工場

〒763-0062 香川県丸亀市蓬萊町23番地  
TEL:0877-25-5800/FAX:0877-25-5815

### B棟(丸亀第四工場内)

〒763-0062 香川県丸亀市蓬萊町52番地  
TEL:0877-24-2159/FAX:0877-24-2163

### 建材事業部

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1258/FAX:0877-56-1264

### 合成樹脂事業部

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1150/FAX:0877-56-1239

### 四国営業所

〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1155/FAX:0877-56-1240

### 仲南工場

〒769-0301 香川県仲多度郡まんのう町佐文773番地6号  
TEL:0877-75-6350/FAX:0877-75-6355

### G棟、H棟、北棟(仲南工場内)

〒769-0301 香川県仲多度郡まんのう町佐文773番地6号  
TEL:0877-58-8670/FAX:0877-58-8690

### 詫間工場

〒769-1101 香川県三豊市詫間町詫間2102番地4  
TEL:0875-83-2511

## グループ会社一覧

### 株式会社KSオークラ

～合成樹脂製品の製造加工及び販売～  
〒527-0056 滋賀県東近江市御園町90番地  
TEL:0748-22-6151/FAX:0748-22-6154

### 株式会社カントウ

～合成樹脂製品の製袋加工～  
〒355-0034 埼玉県東松山市柏崎58番地  
TEL:0493-24-5367/FAX:0493-23-7017

### 株式会社ユニオン・グラビア

～印刷用版の製造販売～  
〒763-0042 香川県丸亀市港町307番地  
TEL:0877-25-1711/FAX:0877-25-5696

### 株式会社オークラハウス

～宅地造成及び建物建築～  
〒763-0093 香川県丸亀市郡家町3529番地1  
TEL:0877-56-1133/FAX:0877-56-1237

### オークラ情報システム株式会社

～情報処理システム開発事業～  
〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1221/FAX:0877-56-1223

### 大友化成株式会社

～接着剤製品の製造販売～  
〒769-1101 香川県三豊市詫間町詫間2102番地4  
TEL:0875-83-2388/FAX:0875-23-7787

### 尤妮佳包装材料(天津)有限公司

～合成樹脂製品の製造販売～  
No.122-A Youyi South Road Xiqing Economic  
Development Area TIANJIN CHINA 300385  
TEL:+86-22-58964660【中国語対応】

### 株式会社九州オークラ

～合成樹脂製品の製造加工及び販売～  
〒861-0101 熊本県熊本市北区植木町山本1694番地6  
TEL:096-272-6735/FAX:096-273-0519

### 株式会社オークラプロダクツ

～合成樹脂製品の製造加工～  
〒769-0301 香川県仲多度郡まんのう町佐文773番地6  
TEL:0877-75-6410/FAX:0877-75-6358

### 株式会社フジコー

～印刷・コーティング加工及び販売～  
〒763-0092 香川県丸亀市川西町南甲284番地2  
TEL:0877-28-6111/FAX:0877-28-6114

### 株式会社オークラBMワークス

～木質構造材料の製造～  
〒767-0014 香川県三豊市高瀬町上麻乙333番地17  
TEL:0875-82-9365

### 大宝株式会社

～合成樹脂製品の製造～  
〒763-0093 香川県丸亀市郡家町108番地  
TEL:0877-28-6824/FAX:0877-28-6846

### 大倉産業株式会社

～損害保険代理業務～  
〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地  
TEL:0877-56-1228/FAX:0877-56-1229

### OKURA VIETNAM CO., LTD.

～接着剤製品及びプラスチック製品の製造販売～  
Lot CII-6, Tay Cang Chan May Street, Sai gon - Chan  
May Industrial Park and Non-Tariff Zone,  
Chan May - Lang Co Commune, Hue City, Viet Nam.  
TEL:+84-234-3888-505

### 株式会社埼玉オークラ

～合成樹脂製品の製造加工及び販売～  
〒355-0034 埼玉県東松山市柏崎58番地  
TEL:0493-22-3735/FAX:0493-23-7017

### 株式会社オークラバック香川

～合成樹脂製品の製袋加工～  
〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地 大倉工業(株)内  
TEL:0877-25-5800/FAX:0877-25-5815

### 株式会社オークラプレカットシステム

～木材加工～  
〒767-0014 香川県三豊市高瀬町上麻乙333番地1  
TEL:0875-82-9123/FAX:0875-82-9124

### オークラホテル株式会社

～ホテル事業～  
〒763-0011 香川県丸亀市富士見町3丁目3番50号  
TEL:0877-23-2222/FAX:0877-23-8595

### オー・エル・エス株式会社

～液晶表示装置用偏光板の製造販売～  
〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地 大倉工業(株)内  
TEL:0877-56-1183/FAX:0877-25-1742

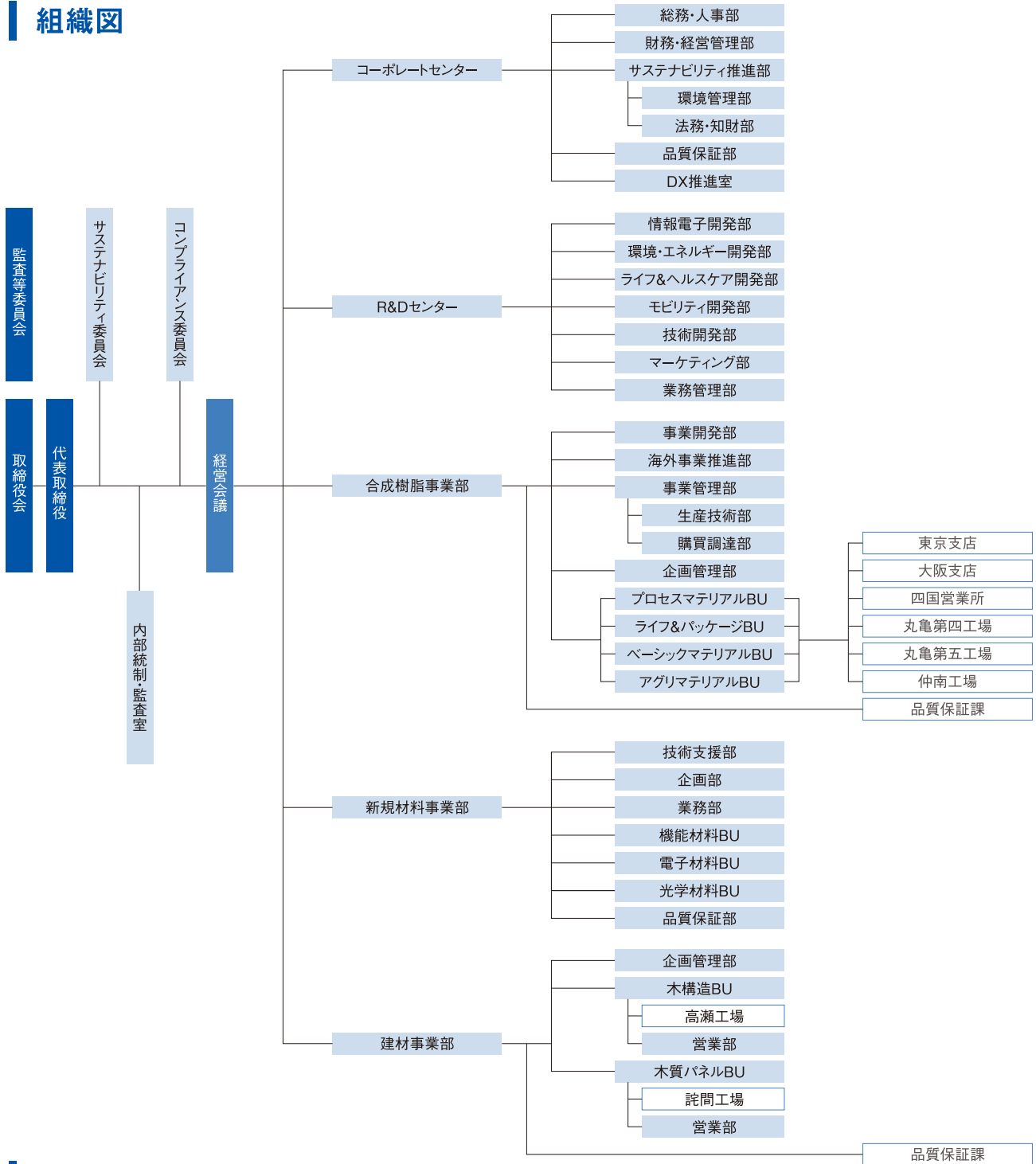
### 無錫大倉包装材料有限公司

～合成樹脂製品の製造販売～  
No.9 MinShan Road Wuxi National Hi-New  
Tech Industry Development Zone Wuxi Jiangsu  
Province CHINA 214028  
TEL:+86-510-85229331【日本語対応】  
TEL:+86-510-85212364【中国語対応】

### 合肥京倉新材料科技有限公司

～ディスプレイ向け偏光板用光学フィルムの製造販売～  
Building 1, No.3166, Tongling North Road, Xinzhan Zone,  
Hefei, Anhui Province, China 230012

## 組織図



## 会社概要

社名	大倉工業株式会社 Okura Industrial Co., Ltd.
設立	1947年7月11日
資本金	8,619,616,071円
事業内容	各種ポリエチレン製品及びポリプロピレン製品の製造販売、 光学機能性フィルム等の製造販売、 パーティクルボード、加工ボード及び加工合板等の製造販売、 木材加工、宅地造成及び建物建築の販売
本社 代表者	〒763-8508 香川県丸亀市中津町1515番地 代表取締役会長 神田 進 代表取締役社長執行役員 福田 英司
従業員数	単独 1,054名 連結 1,883名(2025年12月31日現在)
連結売上高	866億円(2025年)
連結営業利益	61億円(2025年)

